

令和2年度

学生によるオレンジリボン運動

神戸市看護大学大学院 実施報告書



実施主体 神戸市看護大学大学院 博士前期課程 1年

実施内容 令和3年2月7日、健康教育：プレパプレママセミナー

①事前に取り組んだ内容

授業等において児童虐待に関する現状や関連知識等について学習した。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

- 健康教育プレパプレママセミナーでは、受付にポスターを掲示し、参加者に対してチラシとオレンジリボンの配布を行った。
- 近隣の小学校での性教育出前講座では、小学校教諭に対して、チラシとオレンジリボン配布した。

③オレンジリボン運動を終えて・・・

授業ではオレンジリボンについて少し勉強していましたが、しかし、児童虐待の現状を知ること以外に、実際にどのようなことが自分たちに出来るかを考えたことはありませんでした。今回のプレパプレママセミナーをきっかけに、実際に啓発活動を行い、学生でも参加できることが分かりました。児童虐待を予防するためには、親となる妊婦や夫へのサポートも重要であると考えます。そのため、オレンジリボン活動が少しずつ社会に知られ、児童虐待が起こらないよう母児のサポートが充実すると嬉しいです。また、私たち医療従事者も母児をサポートするためには、福祉や行政、教育といった多職種と連携し、課題に取り組んでいかないといけないと感じました。



【神戸市看護大学】<https://www.kobe-ccn.ac.jp/blog/6538/~.ac.jp>